



平成18年3月期

## 第1四半期財務・業績の概況（連結）及び業績予想の修正

平成17年8月1日

上場会社名 **株式会社 立花エレクトック**  
 (URL <http://www.tachibana.co.jp/>)

(コード番号: 8159 東証・大証第1部)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 渡邊 武雄  
 問合せ先責任者 役職名 常務取締役 氏名 菊池 亨

TEL: (06) 6539-2718

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 ・影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な手続きを用いております。
- 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

## 2. 平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	36,656	16.2	483	34.5	490	31.9	242	37.6
17年3月期第1四半期	43,747	-	738	-	719	-	388	-
(参考)17年3月期	172,856		3,841		3,601		2,068	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第1四半期	12	04	11	70
17年3月期第1四半期	23	96	23	15
(参考)17年3月期	121	94	118	30

(注)売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

## [ 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等 ]

前第1四半期との対比における当第1四半期の状況は、F Aシステム事業分野では、シーケンサなど一部の製品で減少いたしました。ワイヤカット放電加工機やレーザー加工機、モートルなどが好調であったことから分野全体としては前年同期並みの水準でありました。情報通信事業分野では、携帯電話並びにPHS基地局の委託生産の受注が大きく減少いたしました。半導体デバイス事業分野では、携帯電話用フラッシュメモリは減少しましたが、情報家電製品やエアコン向けなどにマイコンやASIC、パワー素子が増加し分野全体としては前年同期並みの実績でありました。施設事業分野では、受配電設備の受注は減少いたしました。空調機器や住機品、エレベータが順調に推移したことから、分野全体としてはほぼ前年同期並みの水準でありました。

また、費用については、人材の発掘と育成が重要な経営課題であるとの認識のもと採用、教育関係費

用の増加もあり、前年同期に比して販売管理費が155百万円増加いたしました。

その結果、当第1四半期の連結売上高は366億56百万円、営業利益は4億83百万円、経常利益は4億90百万円、第1四半期末の純利益は2億42百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	78,151	27,274	34.9	1,350 50
17年3月期第1四半期	75,736	23,237	30.7	1,430 01
(参考)17年3月期	82,482	27,136	32.9	1,486 08

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	1,699	948	1,608	5,937
17年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)17年3月期	7,910	400	3,358	6,945

(注) 当四半期より連結キャッシュ・フローの状況の開示を行っておりますので、前四半期実績は記載しておりません。

[ 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等 ]

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ43億31百万円減少し、781億51百万円となりました。これは現金及び預金の減少10億16百万円、受取手形及び売掛金の減少37億円など流動資産が51億7百万円減少したことが主な要因であります。また、固定資産は投資有価証券が8億36百万円増加したことなどにより、7億76百万円増加しました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ44億69百万円減少し、508億77百万円となりました。これは、流動負債のうち支払手形及び買掛金が48億66百万円減少したことが主な要因であります。

当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

( 営業活動によるキャッシュ・フロー )

営業活動によるキャッシュ・フローは16億99百万円の支出となりました。これは、主に税金等調整前四半期当期純利益4億71百万円、売上債権の減少39億10百万円等による収入と、仕入債務の減少51億26百万円、法人税等の支払9億円等の支出によるものであります。

( 投資活動によるキャッシュ・フロー )

投資活動によるキャッシュ・フローは、9億48百万円の支出となりました。これは、主に投資有価証券の取得8億17百万円、無形固定資産の取得1億27百万円の支出によるものであります。

( 財務活動によるキャッシュ・フロー )

財務活動によるキャッシュ・フローは16億8百万円の収入となりました。これは、主に短期借入金が増加した16億71百万円増加したことによるものであります。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物の四半期末残高は、前期末に比べ10億8百万円減少し、59億37百万円となりました。

3. 平成18年3月期の業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

最近の業績の動向を踏まえ、平成17年5月16日に発表した業績予想を次のとおり修正いたします。

(1) 平成18年3月期の中間業績予想（平成17年4月1日～平成17年9月30日）

連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想（A）	78,200	1,750	1,650	900
今回修正予想（B）	76,200	1,460	1,410	770
増減額（B - A）	2,000	290	240	130
増減率（%）	2.6	16.6	14.5	14.4
（参考）17年3月期中間	87,605	1,814	1,742	1,034

単体業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想（A）	75,000	1,650	1,550	880
今回修正予想（B）	73,000	1,350	1,300	720
増減額（B - A）	2,000	300	250	160
増減率（%）	2.7	18.2	16.1	18.2
（参考）17年3月期中間	84,163	1,689	1,614	986

(2) 平成18年3月期の通期業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想（A）	161,000	3,850	3,650	2,100
今回修正予想（B）	157,000	3,280	3,150	1,790
増減額（B - A）	4,000	570	500	310
増減率（%）	2.5	14.8	13.7	14.8
（参考）17年3月期	172,856	3,841	3,601	2,068

（参考）1株当たり予想当期純利益 85円61銭

1株当たり予想当期純利益は当第1四半期末の期末発行済株式数により算出しております。  
平成17年6月30日現在発行済株式数 20,195,524株

単体業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想（A）	154,000	3,600	3,400	1,950
今回修正予想（B）	150,000	3,020	2,890	1,620
増減額（B - A）	4,000	580	510	330
増減率（%）	2.6	16.1	15.0	16.9
（参考）17年3月期	165,600	3,545	3,325	1,921

（参考）1株当たり予想当期純利益 77円24銭

1株当たり予想当期純利益は当第1四半期末の期末発行済株式数により算出しております。  
平成17年6月30日現在発行済株式数 20,195,524株

### (3) 業績予想修正の理由

今期の第2四半期以降の業績につきましては、F A 関連機器及び情報通信の携帯電話委託生産は概ね当初計画どおりに推移するものと見込んでおります。その一方で、半導体デバイスにおいては、携帯電話及び家電製品向けのメモリー、マイコンの受注が減少する見通しであること、また電設機器の受注の伸び悩みや、工事物件の低調な推移により、設備機器についても減少が見込まれることから、中間期並びに通期について、連結及び単体の業績予想を修正いたします。なお、修正の要因は、主に単体の業績見通しの影響によるものであります。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

#### 添付資料

- (要約) 四半期連結貸借対照表
- (要約) 四半期連結損益計算書
- (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

〔添付資料〕

1.(要約)四半期連結貸借対照表

(単位 百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 (平成17年6月30日)		前第1四半期 (平成16年6月30日)		前年同期比較 金 額	(参考) 前連結会計年度末 (平成17年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(資産の部)		%		%			%
流動資産							
現金及び預金	5,951		6,419		468	6,967	
受取手形及び売掛金	53,694		51,840		1,854	57,394	
たな卸資産	7,504		7,980		475	7,203	
未収入金	1,232		1,386		153	2,203	
その他	1,002		905		97	729	
貸倒引当金	58		161		102	63	
流動資産合計	69,327	88.7	68,370	90.3	956	74,434	90.2
固定資産							
有形固定資産							
建物及び構築物	2,425		2,531		105	2,460	
その他	633		563		70	658	
有形固定資産合計	3,059	3.9	3,094	4.1	34	3,119	3.8
無形固定資産							
ソフトウェア	372		310		62	275	
その他	207		19		188	281	
無形固定資産合計	580	0.8	329	0.4	251	557	0.7
投資その他の資産							
投資有価証券	4,750		3,465		1,285	3,914	
その他	583		587		3	607	
貸倒引当金	150		110		39	151	
投資その他の資産合計	5,184	6.6	3,941	5.2	1,242	4,370	5.3
固定資産合計	8,824	11.3	7,365	9.7	1,458	8,048	9.8
資産合計	78,151	100.0	75,736	100.0	2,415	82,482	100.0
(負債の部)							
流動負債							
支払手形及び買掛金	40,055		44,932		4,877	44,921	
短期借入金	5,978		3,081		2,897	4,307	
一年以内償還予定の社債	400		-		400	400	
その他	2,609		2,560		49	3,916	
流動負債合計	49,042	62.8	50,573	66.8	1,530	53,545	64.9
固定負債							
社債	600		1,000		400	600	
退職給付引当金	450		445		4	450	
その他	784		480		304	750	
固定負債合計	1,834	2.3	1,925	2.5	90	1,800	2.2
負債合計	50,877	65.1	52,499	69.3	1,621	55,346	67.1
(資本の部)							
資本金	5,332	6.8	4,226	5.6	1,105	5,277	6.4
資本剰余金	5,212	6.7	4,093	5.4	1,119	5,155	6.3
利益剰余金	15,878	20.3	14,296	18.9	1,582	15,880	19.3
その他有価証券評価差額金	926	1.2	796	1.1	130	917	1.1
為替換算調整勘定	36	0.0	47	0.1	10	52	0.1
自己株式	40	0.1	128	0.2	88	42	0.1
資本合計	27,274	34.9	23,237	30.7	4,036	27,136	32.9
負債・資本合計	78,151	100.0	75,736	100.0	2,415	82,482	100.0

## 2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位 百万円)

	当第1四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)		前第1四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年6月30日)		前年同期比較		(参考) 前連結会計年度 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
		%		%		%		%
売上高	36,656	100.0	43,747	100.0	7,090	16.2	172,856	100.0
売上原価	33,495	91.4	40,487	92.5	6,991	17.3	158,419	91.7
売上総利益	3,161	8.6	3,260	7.5	99	3.0	14,436	8.3
販売費及び一般管理費	2,677	7.3	2,521	5.8	155	6.2	10,595	6.1
営業利益	483	1.3	738	1.7	254	34.5	3,841	2.2
営業外収益								
受取利息及び受取配当金	38		28		10		51	
その他	41		21		19		101	
営業外収益合計	79	0.2	49	0.1	30	61.7	153	0.1
営業外費用								
支払利息	16		14		1		61	
売上割引	39		43		3		177	
その他	17		10		7		153	
営業外費用合計	72	0.2	68	0.2	4	6.7	392	0.2
経常利益	490	1.3	719	1.6	229	31.9	3,601	2.1
特別利益	7	0.0	31	0.1	24	77.3	85	0.0
特別損失	25	0.0	30	0.1	4	15.2	47	0.0
税金等調整前四半期(当期)純利益	471	1.3	721	1.6	249	34.6	3,640	2.1
法人税等	229	0.6	333	0.7	103		1,571	0.9
四半期(当期)純利益	242	0.7	388	0.9	145	37.6	2,068	1.2

3.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科 目	期 別	
	当第1四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)	(参考) 前連結会計年度 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)
	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期(当期)純利益	471	3,640
減価償却費	76	327
貸倒引当金の増減額(減少:)	6	139
退職給付引当金の増減額(減少:)	0	0
受取利息及び受取配当金	38	51
支払利息	16	61
売上債権の増減額(増加:)	3,910	1,901
たな卸資産の増減額(増加:)	298	552
仕入債務の増減額(減少:)	5,126	8,913
その他の増減額	171	228
小計	824	6,196
利息及び配当金の受取額	38	52
利息の支払額	13	59
法人税等の支払額	900	1,706
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,699	7,910
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	817	239
投資有価証券の売却による収入	-	1
有形固定資産の取得による支出	26	38
有形固定資産の売却による収入	1	0
無形固定資産の取得による支出	127	91
その他の投資に関する増減額	20	32
投資活動によるキャッシュ・フロー	948	400
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(減少:)	1,671	1,644
長期借入による収入	7	6
長期借入金の返済による支出	7	356
新株の発行による収入	109	2,098
自己株式に関する収入及び支出	4	192
配当金の支払額	177	226
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,608	3,358
現金及び現金同等物に係る換算差額	31	26
現金及び現金同等物の増減額( :減少)	1,008	4,979
現金及び現金同等物の期首残高	6,945	11,925
現金及び現金同等物の期末残高	5,937	6,945